

令和2年度柳川市市民協働のまちづくり事業 選考結果及び講評

提案団体：障がい当事者と考える柳川まちづくり研究会

事業名：障がいがあっても楽しめる観光コース作り事業

事業概要	選考結果	関係部署	項目(配点)	得点
障がい者は外出の際、様々な困難があることが多い。環境の未整備、解除者の不足等の問題があるが、解決・解消のための情報も不足している。観光においても同様のことが起こっている。そこで、柳川で誰もが楽しめ、観光しやすいまちにする取り組みを行うことを目的とする。	採択	福祉課	相乗効果・協働性(45点)	35
		観光課	課題の把握(45点)	37
都市計画課		公共性(36点)	29	
/		専門性・先駆性(36点)	29	
/		自主性・主体性(36点)	28	
申請補助金額		実現性(36点)	28	
300,000円		将来性(36点)	25	
決定補助金額		合計点(270点)	211	
300,000円		平均点(合計点/9人)	23.44	
講評				
<p>コロナ禍の中でも、オンラインなど工夫しながら活発に活動されていることに感心した。障がいがある方に対する理解や啓発にも繋がるものと思う。</p> <p>柳川市が全国でいち早く、障がいがある方に優しい観光のまちになるように、今後も引き続き市と協働して取り組んでほしいし、楽しく活動されることを期待している。</p> <p>年々、取り組みに幅が出ているように感じます。</p>				